

令和4年度

福島市の生涯学習・社会教育



しゃくなげ青年講座(ボッチャ)



新成人のはじめ方(選挙)



寿大学(SDGs)



高齢者元気アップ事業(スマホ講座)



子育て支援ボランティア養成講座



地域学校協働本部事業(防災キャンプ)

福島市
福島市教育委員会

福島市民憲章

わたくしたちは、みどりにつつまれた信夫山と清い流れの阿武隈川をもつ福島市民です。

福島市は、地味豊かなしのぶの里に古くから開けた人情の美しいまちです。

わたくしたちは、平和で、さらに住みよく、希望にみちたまちをつくるため、この市民憲章をさだめます。

- 1 空も水もきれいな みどりのまちをつくりましょう
- 1 教育と文化を尊び 希望に輝くまちをつくりましょう
- 1 親切で愛情あふれるまちをつくりましょう
- 1 きまりを守り、力をあわせて 楽しく働けるまちをつくりましょう
- 1 子どもからおとしよりまで安全で健康なまちをつくりましょう

昭和48年4月1日制定



市の木 ケヤキ



市の花 モモ



市の鳥 シジュウカラ

ま え が き



福島市長 木幡 浩

未曾有の被害をもたらした東日本大震災と原発事故から 12 年目を迎える今年度は、コロナ禍を克服し、新たな復興創生ステージへ「反転攻勢」をかけ、住み続けたい・住んでみたいと思えるまち「世界にエールを送るまち ふくしま」を目指してまいります。

また、新総合計画「第 6 次福島市総合計画まちづくり基本ビジョン」が 2 年目となります。「新型コロナ」対策を最優先課題として、感染拡大防止と社会経済活動回復のバランスを重視した機動的な対策を実施してまいります。引き続き、市民との共創により、県都ふくしまの姿として「人・まち・自然が奏でるハーモニー 未来協奏（共創）都市～世界にエールを送るまち ふくしま～」を目指し、5 つの重要な視点「福島らしさを生かした新ステージの形成」「持続可能性の実現」「多様性の尊重」「県都としての責務」「ポストコロナ時代を見据えた社会づくり」を盛り込み、各重点施策を推進してまいります。

令和 5 年 1 月



福島市教育委員会 教育長 佐藤 秀美

今年度は、昨年度に策定した「福島市教育振興基本計画」（R3～R7）の 2 年目となりますが、コロナ禍の中、「学びを止めない」ためにも各施策を着実に進めてまいります。

基本目標に「ふるさとへの誇り 夢とあこがれ 心（ひとみ）かがやく ふくしまっ子」を掲げ、学校・家庭・地域社会が連携を深め、子どもたちの「生きる力」を培い、未来を切り拓く力を育てます。

生涯学習につきましては、「第 7 次福島市生涯学習振興計画」（R3～R7）に基づき、社会情勢の変化に対応した様々な学習の推進や地域の持続的発展を支えてまいります。

目指す姿を「多様な学びの場において、市民一人一人が生涯にわたって主体的に学び、交流し、地域で支え合いながら心豊かに暮らしています」とし、基本方針に「多様な学びによる人づくりの推進」、「市民の共創による持続可能な地域づくりの推進」、「学びを支える体制と環境の充実」の 3 つを定め、人・つながり・地域を共に創る生涯学習を推進することで、つながりと支え合いのある、誰もが生き生きと暮らしやすい社会の実現を目指してまいります。

令和 5 年 1 月

目 次

1	沿 革	1
2	本市の教育の目指す姿	4
3	教育委員会機構及び生涯学習・社会教育関係職員	7
4	社会教育施設等	8
5	学習センター位置図	9
6	予 算 概 要	10
7	生涯学習推進事業	11
8	社会教育事業	12
9	社会教育関係施設の概要	24
10	生涯学習・社会教育関係の委員と指導者	71
11	社会教育関係の各種団体	72
12	社会教育関係優良施設・団体表彰	73
13	福島市生涯学習推進本部設置要綱	74
14	福島市生涯学習活動推進員設置要綱	77
15	福島市生涯学習を進める市民会議設置要綱	78
16	福島市学習センター条例・施行規則・要綱	79
17	福島市社会教育関係団体認定基準	102
18	福島市社会教育館条例	103
19	市民学習プラン支援事業実施要綱	106
20	令和3年度福島市学習センター事業実施状況・使用状況一覧表	

福島市のあらまし

- 市 制 施 行 明治40年4月
- 地 域 東西30.2km・南北39.1km・面積767.72km²
- 人 口 271,798人(男131,973人・女139,825人)
- 世 帯 数 124,095世帯

—令和4年4月1日現在—